

おいしい

子どもを育む 学校給食



広報市民ポータル
だより

NO. 1
広報市民ポータル

●リポーター●

高松 順子^{じゅん こ}さん (水曲)

今「食」を巡る環境は、社会環境や生活様式の変化に伴って多様化し、食を大切にする心や、食生活の乱れによる栄養過多、生活習慣病が注目されています。こうした中、学校給食には、栄養だけでなく健康な食生活を実践する力を育む「食育」や「地産地消」が取り入れられるようになってきました。

私は、子どもたちの笑顔が見たくて、長く小中学校のPTA活動に携わってきました。わが子が社会人になってからも学校を訪問する機会があり、以前男子生徒に「給食おいしい？」と尋ねたら、満面の笑みで「給食最高！」とガッツポーズで答えてくれたのです。

食の大切さを学び育まれている子どもたちと、安全安心な「学校給食」を支える皆さんを取材してみます。

※食育とは

①生きるうえでの基本であり、知育、徳育及び体育の基礎となるべきもの ②さまざまな経験を通じて「食」の知識と「食」を選択する力を習得し、健全な食生活を送ることが出来る人間を育てることと位置付けられています。